

## 人間ドック検診費の一部助成

国保の人の  
LINE申請は  
こちらへ▶



## 市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者が対象

助成を受けるためには事前の申請が必要です。  
**対象・助成額など** 別表1のとおり  
**申請方法** 医療機関へ予約後、受診前に保険年金課または各行政センターへ  
 ※国民健康保険の人は市公式LINEからも申請可  
**申請時に持参するもの** 保険証、受診シール、質問票、振込先口座情報が分かるもの(別表2の指定医療機関以外で受診する人のみ)  
 ※受診シールと質問票は、5月下旬ごろに郵送します。届く前に申請する場合は持参不要です  
**助成方法** ▷別表2の医療機関で受診=助成券発行  
 ▷別表2以外=受診後に助成金を口座へ振り込み

### (別表1) 令和6年度人間ドック検診費助成について

医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象者	国民健康保険税を完納している世帯で、特定健診・わかば健診を受診しない人	後期高齢者医療保険料を完納しており、後期高齢者健診を受診しない人
申請期限・受診期限	令和7年3月31日(月)	令和7年1月31日(金)
対象の検診(※1)	①日帰りドック ②二日ドック ③脳ドック(日帰りドックと併診)※2	
助成額	検診費の3分の2以内	
上限額	①日帰り 2万5,000円 ②二日 3万円 ③脳	2万円

※1 日本人間ドック学会の定める検査項目の実施が助成要件となります。助成の対象になるかは、事前に医療機関に確認してください

※2 令和4・5年度に脳ドックの助成を受けていない人が対象

**注意事項** ▷本市の助成制度による人間ドック、特定健康診査、後期高齢者健康診査、わかば健康診査を受診できるのは、年度内にいずれか1回のみ  
 ▷受診日当日に市国民健康保険などから脱退している場合、市の助成は受けられません  
 ▷検査結果に応じて、市や県後期高齢者医療広域連合から保健事業などを案内する場合があります  
 詳しくは、**本**保険年金課(☎2429)へ。

### (別表2) 令和6年度人間ドック指定医療機関一覧

地域	医療機関名	人間ドックの種類		
		日帰り	二日	脳
渋川市	石北医院		-	-
	大谷内科クリニック		-	-
	川島内科クリニック		-	-
	北関東循環器病院		○	○
	渋川中央病院		-	○
	塚越クリニック		-	-
	中野医院		-	-
前橋市	群馬県立心臓血管センター	○	○	○
	群馬中央病院		○	○
高崎市	黒沢病院附属ヘルスパーククリニック		○	○
	三愛クリニック		-	-
	日高病院		-	○
その他	日本健康管理協会伊勢崎健診プラザ		-	-
	角田病院(玉村町)		-	○

※組合員が否かで検診費が異なります(申請時に確認)

## 胃内視鏡検査(胃カメラ)

### 50歳以上の人は定期受診を

検査を希望する人は申し込みをしてください。  
**対象・申込方法・指定医療機関など** 「受診の手引き」(広報しぶかわ3月15日号に合わせて配布)または市ホームページ(ID=5727)を確認してください  
**実施期間** 6月1日(土)~12月21日(土)  
**自己負担金** 2,000円(50歳の方は無料)  
 ※市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は、事前に市保健センターまたは各行政センターに申請すると免除になります  
 詳しくは、**市**保健センター(☎1321)へ。

### <50歳の人限定>

### 無料で胃内視鏡検査を受診できます!



初めて胃内視鏡検査の対象となる50歳(昭和49年4月1日~昭和50年3月31日生まれ)の人は、自己負担金が無料になります。対象者に必要書類を郵送しますので、申込みは不要です。直接、医療機関へ予約をしてください。

50歳代は、がんにかかる人が増えてくる年齢です。早期発見・早期治療のため、この機会に、ぜひ、受診してください。

帯状疱疹予防接種

50歳以上の人のワクチン接種の費用を助成します

対象ワクチン(どちらか1種)※詳細は別表2参照

①生ワクチン ②不活化ワクチン

対象 次の両方に該当する人

- ①接種日に50歳以上で本市に住居登録がある
- ②この予防接種の費用助成を受けたことがない

接種期限 令和7年3月31日(月)

助成額 別表2のとおり

その他 来年度は助成額などの見直しを行う予定です。現行制度での接種を希望する人は、今年度中の接種を検討してください

■委託医療機関(別表1)で接種を受ける場合

接種方法 実施医療機関で予防接種を受けてください

自己負担額 各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額

■委託医療機関以外で接種を受ける場合

申請手続 事前に市保健センターに連絡してください

さい。予診票などの必要書類を送付します

助成方法 各医療機関で全額を支払い、後日、申請に基づき、助成額を市から申請者に支払います

申請期限 接種が完了した翌月末

ホームページID 9948

問合せ先 ■市保健センター(☎251321)

(別表2) 帯状疱疹ワクチン比較表

ワクチン種別	生ワクチン(ビケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回(接種間隔=2カ月)
接種方法	皮下注射	筋肉注射
予防効果	50~60%	90%
接種費用	7,000円~1万円程度	1回当たり2万2,000円~2万5,000円程度
助成金額	1回当たり6,000円	1回当たり1万5,000円

(別表1) 各種予防接種ごとの実施医療機関一覧(予約が必要な場合があるので医療機関に確認してください)

○=実施 X=未実施

地区	医療機関名	おたふく	肺炎球菌	帯状疱疹		
				生	不活化	
波川市	青い鳥ファミリークリニック	○	○	○	○	
	赤城開成クリニック	X	○	○	○	
	有馬クリニック	X	○	X	○	
	入内島内科医院	X	○	X	X	
	井口医院	○	○	○	○	
	石北医院	○	○	○	X	
	大谷内科クリニック	X	○	○	○	
	上之原病院	X	○	X	X	
	神山内科医院	○	○	○	○	
	川島内科クリニック	○	○	○	○	
	北関東循環器病院	X	○	○	X	
	慶生医院	○	○	○	○	
	厚成医院	X	○	○	○	
	斎藤内科外科クリニック	X	○	X	○	
	佐藤医院(北橋)	X	○	○	○	
	波川医療センター※	X	○	X	○	
吉岡町	波川中央病院	○	○	○	○	
	波川皮膚科医院	X	X	○	○	
	関口病院	○	○	X	X	
	高野外科胃腸科医院	X	○	X	○	
	塚越クリニック	○	○	○	○	
	とまるクリニック	X	○	○	○	
	榛東村	中野医院	○	○	○	○
		奈良内科医院	X	○	○	○
		原沢医院	○	○	○	○
		ふるまき内科医院	○	○	○	X
北毛診療所		X	○	○	○	
北毛病院		○	○	○	○	
本沢医院		○	○	○	○	
みゆきだ内科医院		X	○	○	○	
森医院		X	○	○	○	
湯浅内科クリニック		X	○	○	○	
榛東村	痛みのクリニック長谷川医院	X	○	○	○	
	井野整形外科リハビリ内科	X	○	X	X	
	大井内科クリニック	X	○	○	X	
	大滝クリニック	X	○	○	○	
	岡本内科クリニック	X	○	○	○	
	駒寄こども診療所	○	X	X	X	
	佐藤医院(吉岡町)	○	○	○	○	
	関口医院	X	○	X	○	
	竹内小児科	○	X	○	○	
	田中病院	X	○	X	X	

※波川医療センター：高齢者肺炎球菌=かかりつけ患者の定期接種のみ、帯状疱疹=かかりつけ患者を優先

男性のHPVワクチン接種

がん予防を目的に新たに助成を開始します



ヒトパピローマウイルス(HPV)は、女性の子宮頸がんだけでなく、咽頭がんや肛門がんなど男性も発症するがんの原因にもなります。HPVワクチン接種は、自身のがん予防だけでなく、自らが感染源となることを防ぐ目的としても有効です。接種を検討してください。

対象 小学6年生から高校1年生に相当する年齢の男性  
自己負担額 無料  
接種方法 接種前に市保健センター

問合せ先 ■市保健センター(☎251321)

おたふくかぜ予防接種

対象上限を5歳未満から就学前に拡大します

対象 次の全てに該当する人

- ①本市に住居登録がある
- ②接種日に1歳未満で就学前
- ③この予防接種の費用助成を受けたことがない

助成額 3,000円

※接種1回分を助成します。ただし、推奨されている接種回数は2回です

■委託医療機関(別表1)で接種を受ける場合  
接種方法 実施医療機関で予防接種を受ける場合

防接種を受けてください。接種当日は、母子手帳、保険証を持参してください。自己負担額 各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額  
■委託医療機関以外で接種を受ける場合  
接種費用の支払い 各医療機関の窓口で全額支払ってください。後日、申請に基づき、助成額を市から申請者に支払

問合せ先 ■市保健センター(☎251321)



市ホームページはこちら

高齢者の肺炎球菌予防接種

今年度から対象年齢が変わります

今年度から定期接種の対象年齢が満65歳に変更となります。また、任意接種に対する助成の対象年齢を、満66歳以上に拡大します。

■定期接種

対象 接種日に満65歳の人(65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日まで)  
※過去にこの予防接種を受けた人は対象外  
※定期接種での接種機会は、この1年間しかありません。注意してください

自己負担額 2,000円

接種方法 保険証、予診票(対象者に誕生月の翌月に郵送します)を持参して、別表1の実施医療機関で接種を受けてください

■定期接種対象外の人への接種費用の一部助成

対象 次の全てを満たす人  
①接種日に満66歳以上  
②この予防接種の費用助成(定期接種を含む)を受けたことがない  
③最後の接種から5年以上経っている

助成額 2,000円

※自己負担額は、各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額です

接種方法 事前に市保健センターで予診票の交付を受けてから、保険証、予診票を持参し、別表1の実施医療機関で接種を受けてください

問合せ先 ■市保健センター(☎251321)



詳しくは市ホームページへ